

亘理町地球温暖化対策実行計画の点検・評価について

亘理町は事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、平成22年3月に策定した「亘理町地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

上記計画第4章2に基づき、点検・評価を実施いたしましたので公表します。

1 亘理町地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間を平成22年度から平成26年度までの5年間とし、二酸化炭素の排出量を基準年度である平成20年度に比べ6パーセント削減することを目標としております。

対象	削減目標	目標年度排出量（平成26年度）
二酸化炭素	-6%	3,784,442(kg-CO2)

2 点検結果について

【本計画削減目標の達成状況】

二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	20年度(基準年度)	26年度実績	削減量	削減率
	4,026,003	2,752,919	△1,273,084	-31.62%

温室効果ガス排出量は基準年度と比較し31.62%の減となり、目標を達成致しました。

【燃料別二酸化炭素排出量表】

項目	二酸化炭素排出量 (kg-CO2)			増減率
	平成20年度	平成26年度	削減実績量	
電気	2,546,758	1,823,001	△723,757	-28.42%
灯油	937,217	461,643	△475,574	-50.74%
A重油	372,129	322,490	△49,639	-13.34%
ガソリン	74,980	85,492	10,512	14.02%
軽油	61,131	29,468	△31,663	-51.80%
LPガス	33,788	30,825	△2,963	-8.77%
合計	4,026,003	2,752,919	△1,273,084	-31.62%

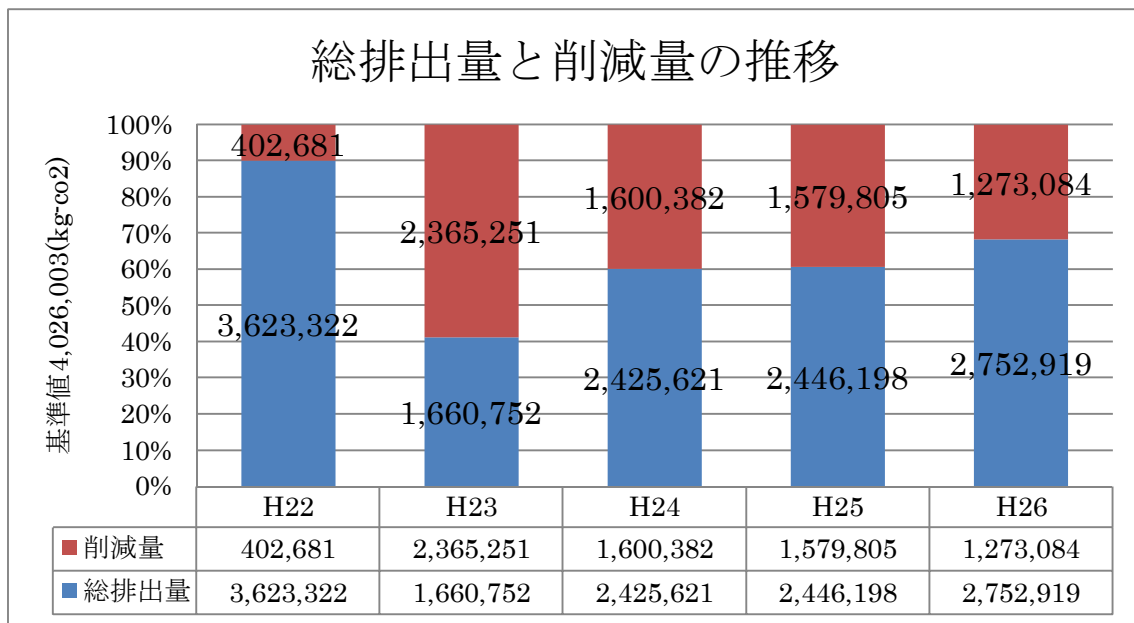
燃料別の二酸化炭素排出量については、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、倒壊した施設等の設備減少によるところが大きな要因となっております。

主な原因として、被災した「わたり温泉鳥の海」「介護予防拠点施設わたり温泉健康センター」「亘理町役場本庁舎」の燃料使用量が減少したことが挙げられます。

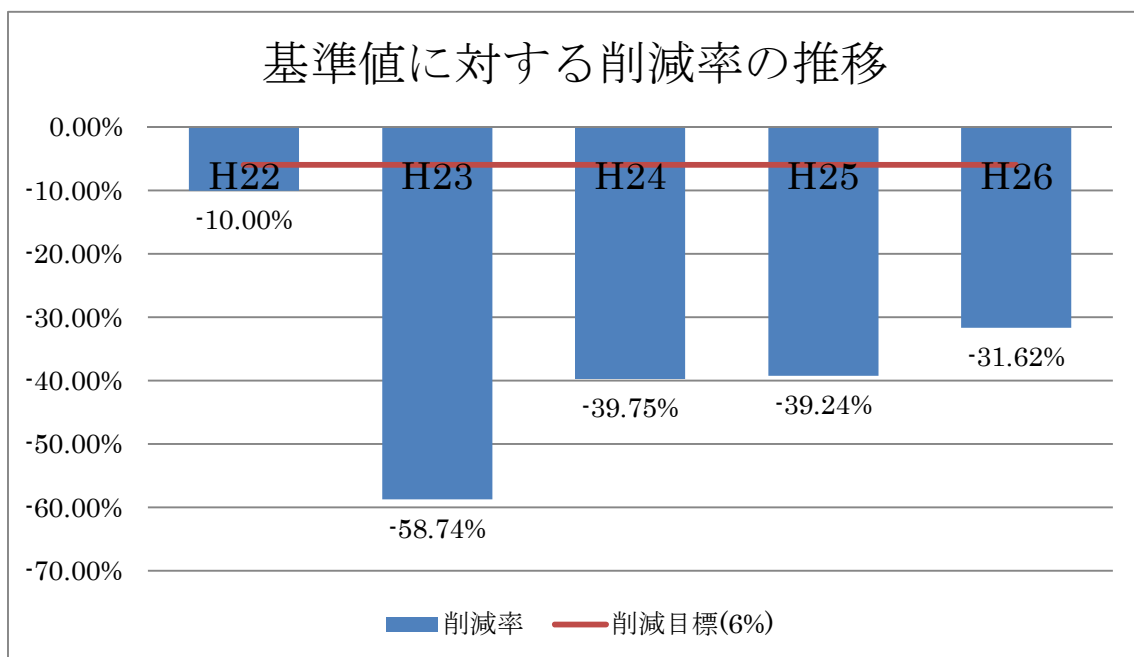
なお、使用量が増加しているガソリンにつきましては、震災復興に係る各課での巡回パトロールや現場確認等の増加により排出量が上昇しているものです。

また、各公共施設における照明設備のLED化や、削減目標を達成するための全庁的な取組の結果、二酸化炭素排出量を削減することができたと考えられます。

【基準値を100%とした場合の二酸化炭素総排出量と削減量の推移】



【基準値に対する各年度の削減率の推移】



3 今後の取組について

本計画における削減目標については、未曾有の災害であった東日本大震災以前における二酸化炭素排出量との比較となり、削減目標を大幅に超えて達成した状況となっています。

しかし、平成23年度の削減率（-58.74%）より徐々に削減率は減少しており、復興とともに二酸化炭素排出量は以前の水準へ戻りつつあります。

このことから、本計画期間の取組実績を踏まえた新たな計画を策定し、さらなる温室効果ガス削減に向けた取り組みを推進してまいります。